

「救急の日2015」及び「平成27年度救急功労者表彰式」の開催

救急企画室

1 はじめに

「救急の日」及び「救急医療週間」は、救急医療及び救急業務に対する国民の正しい理解と認識を深め、救急医療関係者の意識の高揚を図ることを目的に昭和57年に定められました。以来、毎年9月9日を「救急の日」とし、この日を含む1週間（日曜日から土曜日まで）を「救急医療週間」としています。

今年は、9月6日（日）から9月12日（土）までが「救急医療週間」であり、全国各地で各種行事が開催されました。消防庁では、厚生労働省、一般社団法人日本救急医学会及び一般財団法人日本救急医療財団とともに、AEDの使用が市民に認められてから10年が経過したことを受けて、次の新たな10年の更なる飛躍を目指して、9月6日（日）にお台場「アクアアリーナ」において「救急の日2015」のイベントを開催しました。

また、9月9日（水）には、平成27年度救急功労者表彰式を執り行い、東京都千代田区大手町のKKRホテル東京において、救急業務の推進や社会公共の福祉の増進に顕著な功績があった方々を表彰いたしました。

2 「救急の日2015」のイベント

メインステージでは、最初のプログラムとして東京消防庁の救急隊により「成人男性がイベント会場内で突然心肺停止状態になった。」との想定で、バイスタンダーによる心肺蘇生法とAED（自動体外式除細動器）を使用した応急手当を実施したのに続いて、救急隊が到着後は救急現場で行う救急救命処置のデモンストレーションが実演され、多くの方々が足を止めて見学してくださいました。

その後も、日本赤十字社による来場者を対象とした応急手当指導、減らせ突然死実行委員会によるシドニー五輪メダリスト源純夏さんと心停止からの生還者のライブトークや子供たち向けの簡単救命講習、東京消防庁の芝消防少年団による心肺蘇生法の体験や応急手当の実演などによりイベントを大いに盛り上げていただきました。

さらに今年は、救命救急の啓発活動に取り組んでいただいているプロレスラーの蝶野正洋さんにご参加いただき、蝶野さんが教官役となる応急手当講習や、元プロレスラーの小橋建太さんとライブトークで応急手当の重要性について熱く語っていただきました。



子どもたち向けの心肺蘇生講習の様子



子供たちによる心肺蘇生コンテストの様子



東京消防庁の芝消防少年団の指導のもと、蝶野さんと小橋さんが応急手当を体験した様子

3 平成27年度救急功労者表彰式

表彰式は、9月9日（水）にKKRホテル東京において、盛大に挙行されました。来賓として、全国消防長会高橋淳会長及び一般財団法人救急振興財団 山本保博会長にご臨席いただきました。

受賞者の皆様は、永年にわたり、救急隊員の教育・指導、救急患者の積極的な受け入れ、応急手当の普及啓発推進などに御尽力され、各地域の救急医療や救急業務を支えてきた方々であり、総務大臣表彰15個人・1団体、消防庁長官表彰19個人が受賞し、高市早苗総務大臣及び佐々木敦朗消防庁長官から表彰状及び記念品が授与されました。

平成27年度救急功労者表彰受賞者

(五十音順・敬称略)

総務大臣表彰

○個人表彰

- | | |
|-----------------------------|-----------------------------|
| いのかち さだき
・猪口 貞樹 (神奈川県推薦) | うやま まさし
・上山 昌史 (愛知県推薦) |
| えんどう しげあつ
・遠藤 重厚 (岩手県推薦) | おだ しげと
・織田 成人 (千葉県推薦) |
| かい たつろう
・甲斐 達朗 (大阪府推薦) | かめやま もとのぶ
・亀山 元信 (宮城県推薦) |
| きよた かずや
・清田 和也 (埼玉県推薦) | こん あきひで
・今 明秀 (青森県推薦) |
| さかもと 哲也
・坂本 哲也 (東京都推薦) | たきや ひろし
・滝谷 博志 (岐阜県推薦) |
| つるおか しん
・鶴岡 信 (茨城県推薦) | なかの まさひこ
・中野 昌彦 (京都府推薦) |
| まるやま とみお
・丸山 富夫 (兵庫県推薦) | やまのうえたかお
・山野上敬夫 (広島県推薦) |
| よこえ たかお
・横江 隆夫 (群馬県推薦) | |

○団体表彰

- いっぽんしゃだんほうじん みしまししいしかい
・一般社団法人 三島市医師会 (静岡県推薦)

消防庁長官表彰

○個人表彰

- | | |
|-----------------------------|-----------------------------|
| あさの しげお
・浅野 茂男 (岐阜県推薦) | いしかわ みのもる
・石川 実 (栃木県推薦) |
| おおにしきいちろう
・大西喜一郎 (奈良県推薦) | おおにし とおる
・大西 徹 (滋賀県推薦) |
| おおはし とおる
・大橋 通 (福島県推薦) | おかべ たかお
・岡部 孝夫 (東京都推薦) |
| かたおか ひろたか
・片岡 裕貴 (高知県推薦) | かわの ひろぶ
・川野 浩伸 (徳島県推薦) |
| きた おとかず
・北 乙和 (福井県推薦) | くぼた ひろし
・窪田 浩 (大阪府推薦) |
| こんどう のりひさ
・近藤 憲久 (新潟県推薦) | さるや ひさお
・猿谷 久雄 (群馬県推薦) |
| せい のりいち
・清野 洋一 (秋田県推薦) | たきざわ ちかお
・瀧澤 親男 (長野県推薦) |
| たけうち ひろゆき
・竹内 廣之 (静岡県推薦) | はら かつゆき
・原 克之 (岡山県推薦) |
| ひらた ちもと
・平田 千素 (三重県推薦) | やまさき としゆき
・山崎 敏行 (鳥取県推薦) |
| やました ひでみ
・山下 秀巳 (青森県推薦) | |



総務大臣表彰の授与



消防庁長官表彰の授与



代表謝辞を述べる丸山 富夫氏

4 おわりに

今後も消防庁では、都道府県や市町村、関係機関等と連携し、救急医療及び救急業務に対する国民の正しい理解と認識を深めていくとともに、「救急車の適正利用」について、各種広報媒体を有効に活用するなど、救急業務のより一層の充実強化を図っていきたいと思います。

問い合わせ先

消防庁救急企画室 上條、寺谷、高川、足立
TEL: 03-5253-7529